

歳出科目 (P310～P311)	10款5項1目	社会教育総務費
------------------	---------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
ユートピアくびき管理運営費	85,561	83,554	2,007

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	8,914	報酬	29,434
財産収入	301	共済費	1,533
諸収入	107	旅費	1,069
一般財源	76,239	需用費	33,026
		委託料	12,060
		使用料及び賃借料	6,565

【目的】

多様な生涯学習活動の場を提供することにより、市民の文化・スポーツ・レクリエーション活動の振興を図り、魅力ある地域社会の形成に資するため、施設の維持管理を行う。

【実施内容】

- ・利用者が安全安心かつ快適に利用できるよう適切な管理運営を行う。

主な修繕

くびき球場照明ランプ交換修繕	610
くびき球場ホームランポール修繕	292
ふれあいグラウンド照明ランプ交換修繕	332

【施設の概要】

(1) 希望館

所在地	頸城区百間町 716 番地
構造等	鉄筋コンクリート造 4 階建て 延床面積 5,863.07 m ²
施設内容	ホール…多目的ホール、控室、音楽室 会議室…企画ルーム、第 1・第 2・第 3 会議室、第 1・第 2 研修室 機能室…生活工房 A・B、美術工芸室 保健棟…トレーニング室、機能回復室、健康相談室 福祉棟…無憂の間、和室 I・II・III、浴室、趣味の創作室等
開館時間	午前 9 時～午後 10 時
休館日	月曜日、休日の翌日、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

(2) 上越市頸城 B & G 海洋センター

所在地	頸城区百間町 691 番地 5
構造等	鉄骨造 2 階建て 延床面積 1,719.52 m ²
施設内容	プール、アリーナ、トレーニングルーム、ミーティングルーム
開館時間	午前 9 時～午後 10 時
休館日	月曜日、休日の翌日、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

(3) いきいきコート

所在地	頸城区下千原 38 番地 1
構造等	鉄骨造平屋建て 延床面積 1,346.22 m ²
施設内容	多目的室内運動場 (ゲートボールコート、テニスコート等)
開館時間	午前 9 時～午後 10 時
休館日	月曜日、休日の翌日、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

(4) くびき球場

所在地	頸城区百間町 716 番地
構造等	鉄筋コンクリート造 延床面積 394.26 m ²
施設内容	軟式野球場 (メインスタンド、ダッグアウト)、ナイター設備
開館時間	午前 5 時～午後 10 時
休館日	月曜日、休日の翌日、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

(5) ふれあいグラウンド

所在地	頸城区下千原 60 番地
構造等	敷地面積 10,000 m ²
施設内容	サッカー・ソフトボールのグラウンド (人工芝)、ナイター設備
開館時間	午前 5 時～午後 10 時
休館日	月曜日、休日の翌日、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

(6) ゲートボールコート

所在地	頸城区千原 132 番地
構造等	敷地面積 4,886 m ²
施設内容	ゲートボールコート 8 面
開館時間	午前 5 時～午後 7 時
休館日	月曜日、休日の翌日、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

歳出科目 (P310～P311)	10 款 5 項 1 目	社会教育総務費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
はーとびあ中郷管理運営費	16,275	16,573	△298

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	684	報酬	1,642
財産収入	137	共済費	290
諸収入	50	需用費	6,419
一般財源	15,404	役務費	129
		委託料	7,318
		使用料及び賃借料	348

【目的】

市民の教養と文化の向上及び生涯学習の振興を図り、魅力ある地域社会の形成に資するため、施設の維持管理運営を行う。

【実施内容】

利用者が安全安心かつ快適に利用できるよう適切な管理運営を行う。

【施設の概要】

所在地	中郷区二本木 1763 番地
構造等	鉄筋コンクリート造 3 階建て一部 2 階建て 延床面積 2,846.30 m ²
施設内容	学習棟…研修室、創作室、学習室、和室等 ホール棟…ホール、楽屋、レッスン室 車庫棟…陶芸工房、陶芸作業室
開館時間	午前 9 時～午後 10 時 (平成 25 年 2 月 1 日から午後 7 時以降は予約状況に応じて閉館を試行)
休館日	12 月 29 日～翌年 1 月 3 日 (平成 25 年 2 月 1 日から月曜休館 (休日の場合は翌日) を試行)

歳出科目 (P310～P313)	10 款 5 項 1 目	社会教育総務費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
生涯学習センター管理運営費	23,840	27,716	△3,876

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	446	報酬	5,357
諸収入	649	委託料	5,820
一般財源	22,745	共済費	819
		需用費	8,634
		使用料及び賃借料	1,027
		工事請負費	1,318

【目的】

地域における生涯学習活動及び生涯スポーツ活動を促進するため、生涯学習センターの管理運営を行う。

【実施内容】

利用者が安全安心かつ快適に利用できるよう適切な管理運営を行う。

【施設の概要】

施設名	所在地	構造等	主な施設内容	開館時間・休館日
中川	安塚区 坊金 1066 番地 2	鉄筋コンクリート造 延床面積 1,229.0 m ²	会議室、研修室、 ふれあい交流室	午前 8 時 30 分～ 午後 10 時 休館日：なし
伏野	安塚区 真萩平 2793 番地	鉄筋コンクリート造 延床面積 376.0 m ²	調理実習室、研修室	
菱里	安塚区 円平坊 941 番地	鉄骨造、鉄筋コンクリート造 延床面積 2,800.0 m ²	体育館、会議室、 視聴覚室	
船倉	安塚区 上船倉 804 番地	木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造 延床面積 1,378.0 m ²	体育館、体験室、 コミュニティ室	
須川	安塚区 須川 9005 番地	鉄骨造 延床面積 545.0 m ²	体育館	
大島	大島区 仁上 5607 番地	鉄骨造、鉄筋コンクリート造 延床面積 700.77 m ²	ゲートボールコート、 研修室	
吉川旭	吉川区 梶 257 番地 2	鉄骨造、鉄筋コンクリート造 延床面積 676.0 m ²	体育館	
源	吉川区 山直海 801 番地 1	鉄骨造、鉄筋コンクリート造 延床面積 1,989.0 m ²	会議室、工作室、 体育館	
片貝	中郷区 片貝 92 番地 2	鉄骨造 延床面積 794.34 m ²	体育館	
櫛池	清里区 棚田 525 番地 1	鉄骨造、鉄筋コンクリート造 延床面積 2,604.57 m ²	体育館、会議室	
下名立	名立区 杉野瀬 9 番地	鉄骨造 延床面積 562.0 m ²	体育館	
不動	名立区 瀬戸 722 番地	鉄骨造、鉄筋コンクリート造、木造 延床面積 1,422.0 m ²	体育館、会議室、 ふれあいルーム	

歳出科目 (P312～P313)	10 款 5 項 1 目	社会教育総務費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
野外活動施設管理運営費	2,001	2,012	△11

主な財源		主な経費	
一般財源	2,001	需用費	151
		委託料	1,850

【目的】

青少年の健全育成を推進するため、大潟野外活動施設の適切な管理運営を行う。

【実施内容】

利用者が安全かつ快適に利用できるよう適切な管理運営を行う。

【施設の概要】

所在地	大潟区四ツ屋浜 580 番地 1
敷地面積	24,000 m ²
施設内容	キャンプ場、ジョギング道路、運動広場、トリム施設、中央管理棟、東屋
利用時間	午前 9 時～午後 5 時 (キャンプ場は午後 10 時まで) キャンプ場の宿泊利用は午後 1 時～翌日午前 10 時
休場日	月曜日、11 月 1 日～翌年 3 月 31 日
指定管理者	大潟観光協会

歳出科目 (P312～P313)	10 款 5 項 1 目	社会教育総務費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
七ヶ地区コミュニティセンター管理運営費	934	1,159	△225

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	265	報償費	75
諸収入	9	需用費	680
一般財源	660	役務費	9
		委託料	146
		使用料及び賃借料	21
		負担金補助及び交付金	3

【目的】

集会、学習、レクリエーション活動などの多目的な活動の場を提供し、地域住民の生活文化の向上に寄与するため、施設の管理運営を行う。

【実施内容】

利用者が安全安心かつ快適に利用できるよう適切な管理運営を行う。

主な修繕

大会議室・小会議室畳表替え修繕 107

玄関ポーチ屋根葺き替え修繕 279

【施設の概要】

所在地	柿崎区金谷 428 番地 1
構造等	木造 2 階建て 延床面積 242.58 m ²
施設内容	会議室 (大会議室、小会議室)、集会室、調理実習室
利用時間	午前 8 時 30 分～午後 10 時
休館日	12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

歳出科目 (P312～P313)	10 款 5 項 1 目	社会教育総務費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
上越科学館管理運営費	70,852	65,661	5,191

主な財源		主な経費	
財産収入	76	需用費	4,408
市債	1,700	委託料	64,575
一般財源	69,076	使用料及び賃借料	1,869

【目的】

上越地域における科学的な知識の普及や科学に親しむ習慣の形成に寄与するため、上越科学館の管理運営を行う。

【31 年度目標】

- ・上越地域の科学の拠点施設として科学的な知識の普及や科学に親しむ習慣の形成、科学的な理解力を育むよう質の高い事業及びサービスを提供する。
- ・年間利用者：103,000 人
(平成 28 年度：101,516 人、29 年度：90,027 人、30 年度見込み：102,000 人)

【実施内容】

指定管理者が有するノウハウをいかして、質の高い事業及びサービスの提供を行うとともに、入館者の増加を図る。

(1) 教育普及事業の実施

- ・自然観察教室、サイエンスショー、科学工作教室、発明工夫・模型工作展、標本作品展、青少年のための科学の祭典などを実施する。
- ・市内の学校やイベントに出向いての出前授業・体験教室を実施する。
- ・10 連休となるゴールデンウィークに様々な科学体験や工作ができるブースを集めたサイエンスひろばを実施する。
- ・夏休み期間と冬期に特別展を実施する。

(2) 他施設との連携

上越清里星のふるさと館、上越市立水族博物館「うみがたり」、その他の社会教育施設や学校と連携を図り、教育普及活動の更なる充実を目指し、利用者の増加に向けた取組を実施する。

(3) 各種団体との連携・協力体制

町内会をはじめとした地域の組織・団体などとも連携を図った施設運営を行う。

【施設の概要】

所在地	下門前 446 番地 2
構造等	鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建て 延床面積 4,351 m ²
敷地	敷地面積 46,318 m ² 、駐車場：約 500 台（リージョンプラザ上越と共用）
展示等	「人間の科学」と「雪の科学」を基本テーマとした 9 つのゾーンからなり、113 点の常設展示物のほか（展示面積 2,047 m ² ）、サイエンスプレイパーク（6,000 m ² ）、低温実験室、実験工作室などの設備を有する。
入館料	小中学生 300 円（220 円）、一般 600 円（450 円）、シニア（65 歳以上）450 円 ※（ ）内は団体（20 人以上）料金 年間入館券は、小中学生 750 円、一般 1,500 円
開館時間	午前 9 時～午後 5 時（夏期特別展期間中は～午後 6 時）
休館日	月曜日（休日の場合は翌日）、休日の翌日、12 月 29 日～翌年 1 月 1 日
指定管理者	新東産業株式会社（平成 30 年度～平成 33 年度）

歳出科目 (P312～P315)	10 款 5 項 2 目	公民館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公民館事業	60,435	60,105	330

主な財源		主な経費	
財産収入	224	報酬	38,664
諸収入	1,652	報償費	6,831
一般財源	58,559	旅費	2,499
		需用費	2,945
		負担金補助及び交付金	1,485

○公民館事業 59,299

【目的】

「学びの輪が 人をはぐくみ 地域を支えるまち」を社会教育の目指す姿として定め、学びを通じた人づくり、地域づくりを図る。

【31 年度目標】

実施内容に掲げる(1)学びのきっかけづくり、(2)未来を支える人づくり、(3)育ち合い、支え合う家庭環境づくり、(4)地域・現代課題に対応した地域づくりに該当する 192 事業の受講者総数 4,100 人

【実施内容】

1 全体概要

公民館で行う活動内容を下記の 5 つに分類するとともに、全ての地区公民館で(1)から(4)までに該当する事業を実施する。

(1) 学びのきっかけづくり

地域住民のニーズに応じた趣味や教養講座等から個人の学びの意欲を高めるとともに、交流の輪を広げる。

「まち巡り講座」、「自然と文化を学ぶ講座」、「保存食講座」など 70 事業を行う。

(2) 未来を支える人づくり

地域資源及び地域の人材を活用した体験活動や交流等を通じて、子どもたちの豊かな心を育む。

「子どもチャレンジ教室」、「自然観察教室」など 39 事業を行う。

(3) 育ち合い、支え合う家庭環境づくり

子どもが健やかに育つよう家庭の教育力向上を図るとともに、地域で家庭教育について学ぶ機会を提供することにより、子育てを支え合う環境づくりに努める。

「親子読み聞かせ講座」、「親子防災講座」など 37 事業を行う。

(4) 地域・現代課題に対応した地域づくり

各地域自治区における地域の課題やインターネットトラブル等の現代課題を学習することにより、課題解決に向けた意識を高める。

「文化の伝承講座」、「防犯講座」、「地域づくりフォーラム」など 46 事業を行う。

(5) 行動する人への支援

これから行動しようとする人や自主的に活動している団体、個人への活動支援を通じて、活動機会の提供及び活動の維持・継続を図る。

「生涯学習フェスティバル」、「防災意識向上訓練」など 150 事業の活動支援を行う。

2 中央公民館事業

中央公民館機能を有する高田公園オーレンプラザを核とした学習及び研修の機会を提供するとともに、各種イベントによるにぎわいづくりの創出など市民活動の育成と交流促進のための取組を進める。

事業の柱	事業名	概要
(1)学びのきっかけづくり	地域づくり・人づくりに関する講演会	地域の活性化や未来を担う人材の育成につながる歴史講演会を実施する。
	音楽団体による交流イベント	市内の複数の音楽団体による合同演奏イベントを実施する。
	文化講演会	県が実施している「にいがた連携公開講座」を活用した講演会を行う。
	出前講座	県の歴史博物館が実施している「出前講座」を活用した歴史や文化に関する講座を実施する。
	上越市・糸魚川市連携公民館事業	糸魚川市とともに、それぞれの市の地域資源をいかした学習を提供する。
	オーレンナイト講座「心と体のリラクゼーション講座」	自ら心身をリラックスさせる手法を学ぶ講座を夜間に実施する。
(2)未来を支える人づくり	こうみんかんキッズフェスタ（高田、直江津）	子どもたちに様々な体験を行う機会を提供する。
(3)育ち合い、支え合う家庭環境づくり	家庭教育支援講座	保護者を対象とした家庭の教育力向上に向けた講演会を実施する。
	親子活動講座	調理室を活用して、料理を通じた親子活動を行う。
	夏休み子どもつどいのひろば	夏休み期間中に公民館を開放し、子どもたちの居場所づくりを行う。
(4)地域・現代課題に対応した地域づくり	いきいき元気アップ推進事業	総合型地域スポーツクラブと連携し、地域の実情を踏まえた学習を行う。
	元気の出るふるさと講座	住んでいる地域を学ぶとともに、地域づくりに向けた取組を実践する。
	上越市公民館のつどい	各公民館の実践活動を発表し、意見交換しながら、公民館活動を推進する。
(5)行動する人への支援	オーレンプラザ定期利用団体による合同成果発表会	オーレンプラザを定期的に利用している団体の合同発表会を行う。
	音楽団体との協働コンサート	オーレンプラザで活動している音楽団体とともにコンサート等を実施する。
	出張！どこでも映写会	上越地区広域視聴覚教育協議会が保有する教材を活用した映写会を行う。
	図書ボランティア養成講座	図書館や図書室等が行う業務を支援するボランティアを養成する。
	じょうえつ家庭教育支援ボランティア養成講座	家庭の教育力向上に向けた各種事業に協力する人材を養成する。

【目的】

身近な公民館で本を手にする機会を提供するとともに、公民館を利用する団体等が活用できるよう、図書資料の充実を図る。

【実施内容】

- ・公民館利用者及び利用団体の意見や要望に基づき、公民館を利用する団体等の活動に必要な図書の購入を行う。
- ・新刊本の案内や季節に合わせたおすすめ本をお知らせするコーナーを設置することにより、本を手にする環境づくりを行う。

歳出科目 (P314~P315)	10 款 5 項 2 目	公民館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公民館施設整備事業	1,923	0	1,923

主な財源		主な経費	
一般財源	1,923	工事請負費	1,923

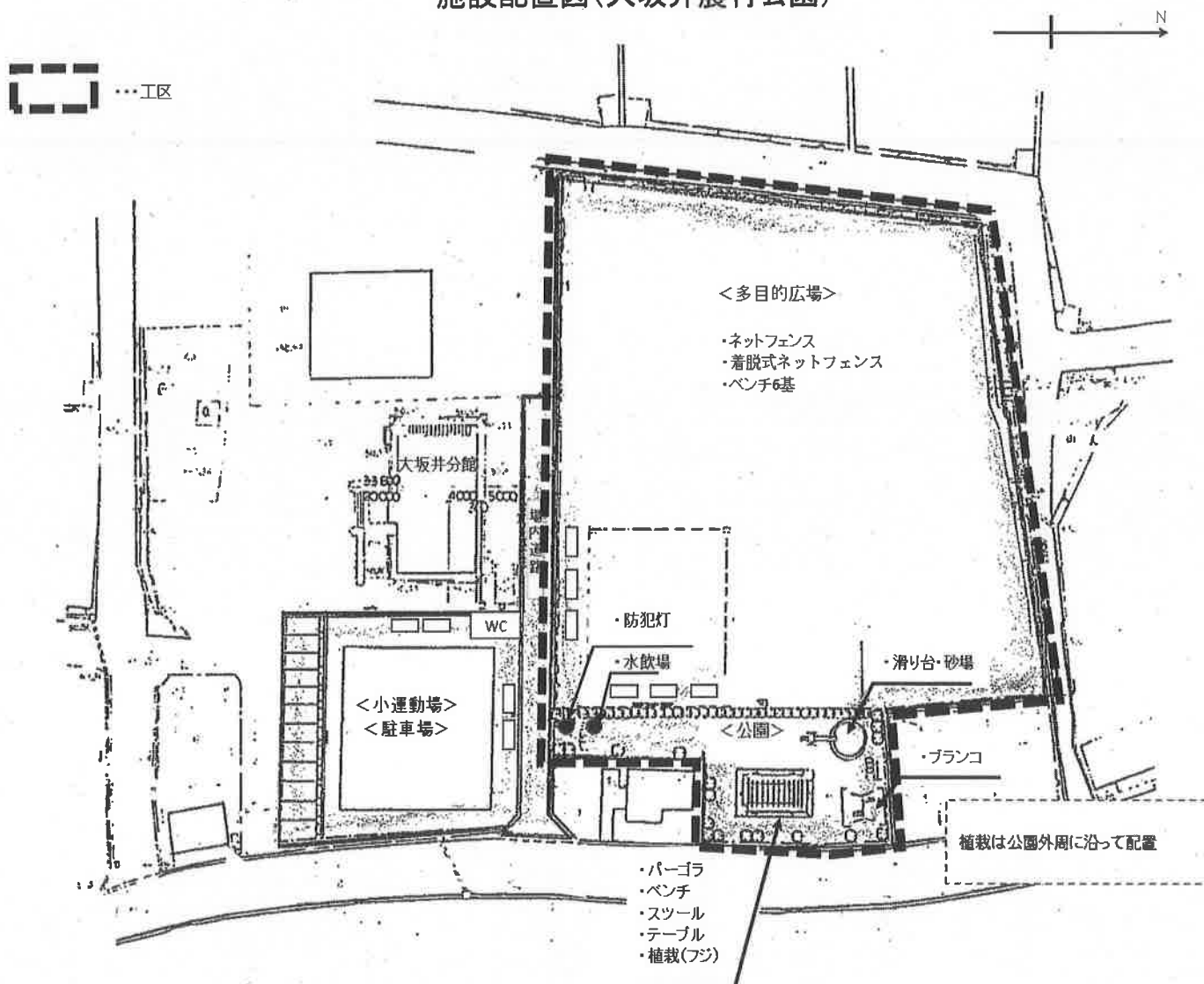
【目的】

利用者が安全安心かつ快適に利用できるよう施設整備を行う。

【実施内容】

- ・ 頸城地区公民館大坂井分館施設整備工事 1,923
 頸城地区公民館大坂井分館の多目的広場遊具等の撤去工事を実施する。

施設配置図(大坂井農村公園)



歳出科目 (P314～P315)	10 款 5 項 2 目	公民館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公民館管理運営費	146,300	130,286	16,014

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	7,099	市債	16,600
財産収入	355	一般財源	121,019
諸収入	1,227		
		報酬	33,442
		共済費	4,662
		需用費	36,861
		委託料	32,898
		使用料及び賃借料	6,889
		工事請負費	26,485

【目的】

地域活動の活性化を促すため、公民館 48 施設の適切な管理運営を行う。

【実施内容】

地域住民が安全安心かつ快適に利用できるよう地区公民館及び分館の適切な管理運営を行う。

【事業費内訳】

地区名	事業費	項目				
		報酬	需用費	委託料	工事請負費	その他
合併前 上越市	48,306	13,933	14,584	13,993	733	5,063
浦川原区	2,664	0	1,567	1,025	0	72
大島区	6,519	2,525	1,716	1,634	0	644
牧区	151	0	40	0	0	111
柿崎区	19,451	3,786	6,977	4,899	2,143	1,646
大潟区	6,802	3,921	1,136	558	0	1,187
頸城区	14,892	1,271	1,988	623	6,131	4,879
吉川区	5,327	2,026	1,892	513	0	896
板倉区	7,582	1,664	2,564	2,824	0	530
三和区	22,174	2,607	1,688	529	16,631	719
名立区	12,432	1,709	2,709	6,300	847	867
合計	146,300	33,442	36,861	32,898	26,485	16,614

安塚区、中郷区、清里区は、併設施設の予算に計上

歳出科目 (P314~P315)	10 款 5 項 2 目	公民館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
市民交流施設高田公園オーレンプラザ 管理運営費	41,773	43,968	△2,195

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	11,278	需用費	14,764
財産収入	1,681	役務費	548
諸収入	114	委託料	24,323
一般財源	28,700	使用料及び賃借料	2,138

【目的】

多くの市民が集い、語らい、活動し、交流する場として、充実した活動を行うことができるよう、施設の適切な管理運営を行う。

【実施内容】

市民が気軽に施設を利用できるよう、適切な管理運営を行う。

【施設の概要】

所在地	本城町8番1号
構造等	鉄筋コンクリート造及び鉄骨造3階建て 延床面積5,004.49㎡
施設内容	ホール施設……ホール、スタジオ、練習室1・2・3、楽屋1・2・3、団体活動室 集会学習施設…研修室、会議室、多目的室、陶芸室、創作室、調理実習室ほか こどもセンター 中庭ほか
開館時間	ホール施設のホール：午前9時～午後10時 こどもセンター：午前8時30分～午後5時 その他の施設：午前8時30分～午後10時
休館日	第2・第4火曜日（休日の場合は翌日）、12月29日～翌年1月3日

歳出科目 (P316～P317)	10 款 5 項 3 目	図書館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
読書普及・自主活動事業	316	377	△61

主な財源		主な経費	
諸収入	2	報償費	8
一般財源	314	需用費	278
		役務費	30

○読書活動推進事業 207

【目的】

- ・市民が本とふれあう機会を提供するとともに、活字による読書が困難な方への図書館サービスにより、広く読書活動の普及を図る。
- ・上越市子ども読書活動推進計画（第3次）に基づき、子どもの自主的な読書活動を推進するための取組を行う。

【31年度目標】

- ・読書活動の推進に向け、主に子どもを対象とした各種催し等を実施し、図書館利用者の増加を目指す。
- ・読書活動推進事業への参加者数：9,200人
(平成28年度：9,103人、平成29年度：11,947人、平成30年度見込み：9,690人)

【実施内容】

- (1) こどもの読書週間及び読書週間事業の実施
春のこどもの読書週間（4/23～5/12）と秋の読書週間（10/27～11/9）に、読書活動推進のための啓発活動を行う。
- (2) 読書活動推進事業の実施
主に児童を対象とした読書活動推進のための催しを行う。ボランティア団体と協力しての定期的なおはなし会のほか、図書館子ども祭など、各館で季節や行事に合わせた催しを随時行う。
- (3) 学校との連携
学校と連携し、団体貸出や出張ブックトークなど、学校での読書活動の支援を行う。
- (4) 図書館利用者登録の推進
 - ・近隣施設や他部署と連携して協働で事業を実施したり、引き続き市内イベント等の場で登録窓口を設けるなど、利用者拡大・読書普及啓発を図る。
 - ・市内の小学校新1年生に対して図書館利用案内を配布し、登録と利用の促進を図る。

○障害者サービス事業 109

【目的】

視覚に障害がある方や活字による読書が困難な方を対象とした資料を整備・提供し、広く図書館サービスの利用促進を図る。

【31 年度目標】

視覚に障害がある方などに向けた資料の年間貸出タイトル数：560 タイトル
(平成 28 年度：651 タイトル、平成 29 年度：676 タイトル、平成 30 年度見込み：560 タイトル)

【実施内容】

(1) 録音図書の実

音声訳ボランティア団体との協働により、新規録音図書を 50 タイトル程度作製する。

(2) サービスの提供と周知

全国の点字図書館と協力し、利用者の希望する資料を広く提供する。

また、活字による読書が困難な方へ、録音図書のサービスを広報し利用を促す。

歳出科目 (P316～P317)	10 款 5 項 3 目	図書館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
高田図書館図書充実費	15,338	16,917	△1,579

主な財源		主な経費	
一般財源	15,338	需用費	14,309
		役務費	453
		委託料	488
		備品購入費	88

【目的】

暮らしの情報や課題解決、調査研究に役立つ様々な分野の図書館資料を収集・保存し、広く市民に提供する。

【31 年度目標】

- ・ 図書館資料の充実を図るとともに、市民ニーズを踏まえた地域の情報基盤としての図書館サービスを提供する。

高田図書館、浦川原分館及び頸城分館の利用数

- ・ 図書貸出利用者数：124,200 人
(平成 28 年度：122,679 人、平成 29 年度：122,312 人、平成 30 年度見込み：123,300 人)
- ・ 図書貸出冊数：523,000 冊
(平成 28 年度：518,487 冊、平成 29 年度：507,401 冊、平成 30 年度見込み：495,900 冊)

【実施内容】

- ・ 図書館資料の収集及び保存
資料収集方針に基づく図書館資料の収集・保存に努め、所蔵資料の活用を図る。
- ・ 相互貸借の活用
所蔵していない資料は、新潟県立図書館や県内・外の図書館から借りて貸し出し、利用者の要望に応える。

<上越市立図書館資料収集方針> 平成 4 年 10 月 1 日制定
平成 30 年 5 月 1 日改定

(基本方針) ※抜粋

上越市立図書館は、市民の基本的人権の一つである知る自由を保障する機関として、市民の要求に基づき、教養、調査研究、レクリエーション、趣味、日常生活等に役立つ資料を積極的に収集する。また、市民の知的関心を喚起するような資料の収集に努める。

歳出科目 (P316～P317)	10 款 5 項 3 目	図書館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
図書管理電算化事業	23,753	23,476	277

主な財源		主な経費	
一般財源	23,753	需用費	765
		役務費	894
		委託料	7,932
		使用料及び賃借料	14,162

【目的】

図書館サービスの正確化、迅速化を図るため、図書館システム及び端末を適切に維持管理する。

【31 年度目標】

- ・ 図書館システム及び端末の適正な維持管理を図るとともに、市民ニーズを踏まえた利用しやすい図書館サービスを提供する。
- ・ インターネットによる図書館資料予約処理件数：48,000 件
(平成 28 年度：40,122 件、平成 29 年度：44,977 件、平成 30 年度：47,000 件見込み)

【実施内容】

図書館資料の貸出や予約、リクエスト対応などのサービスに支障が生じないよう、図書館システムを適切に維持管理する。

歳出科目 (P316～P317)	10 款 5 項 3 目	図書館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
高田図書館管理運営費	65,186	63,792	1,394

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	40	報酬	27,453
財産収入	200	共済費	4,523
諸収入	70	旅費	1,373
		需用費	15,253
		委託料	14,133
		使用料及び賃借料	1,243

【目的】

市民の生涯学習活動の拠点施設として、高田図書館及び分館を適切に維持管理し、安全・安心な読書環境を提供する。

【実施内容】

- ・高田図書館、浦川原分館及び頸城分館の利用者の安心と利便性に配慮した施設の維持管理を行う。
- ・高田図書館、直江津図書館、浦川原分館、頸城分館及び公民館図書室を車両で定期的に巡回し、図書館資料の配送を行う。
- ・主な修繕及び工事

停電時非常電源用蓄電池交換修繕 1,199

高田図書館和式便器洋式化改修工事 (1階2か所) 831

歳出科目 (P316～P319)	10 款 5 項 3 目	図書館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
直江津図書館図書充実費	6,726	7,278	△552

主な財源		主な経費	
一般財源	6,726	需用費	6,351
		役務費	175
		委託料	200

【目的】

暮らしの情報や課題解決、調査研究に役立つ様々な分野の図書館資料を収集・保存し、広く市民に提供する。

【31 年度目標】

- ・鉄道資料や郷土資料の充実を図るとともに、市民ニーズを踏まえた地域の情報基盤としての図書館サービスを提供する。

直江津図書館利用数

- ・図書・視聴覚資料貸出者数：82,400 人
(平成 28 年度：81,743 人、平成 29 年度：82,715 人、平成 30 年度見込み：79,700 人)
- ・図書・視聴覚資料貸出点数：298,200 点
(平成 28 年度：302,745 点、平成 29 年度：307,210 点、平成 30 年度見込み：295,000 点)

【実施内容】

- ・図書館資料の収集及び保存
資料収集方針に基づく図書館資料の収集・保存に努め、所蔵資料の活用を図る。
- ・相互貸借の活用
所蔵していない資料は、新潟県立図書館や県内・外の図書館から借りて貸し出し、利用者の要望に応える。

<上越市立図書館資料収集方針> 平成 4 年 10 月 1 日制定
平成 30 年 5 月 1 日改定

(基本方針) ※抜粋

上越市立図書館は、市民の基本的な権利の一つである知る自由を保障する機関として、市民の要求に基づき、教養、調査研究、レクリエーション、趣味、日常生活等に役立つ資料を積極的に収集する。また、市民の知的関心を喚起するような資料の収集に努める。

歳出科目 (P318～P319)	10 款 5 項 3 目	図書館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
直江津学びの交流館管理運営費	55,397	53,963	1,434

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	4,255	報酬	22,156
財産収入	224	共済費	3,763
諸収入	224	需用費	1,956
一般財源	50,694	委託料	11,537
		負担金補助及び交付金	13,332

【目的】

市民の生涯学習活動や文化活動の支援を行うとともに、情報提供の場としての直江津学びの交流館・直江津図書館の適切な管理、運営を図る。

【31 年度目標】

- ・施設の安全を維持しながら、集会や各種講座、音楽、スポーツ、読書等、利用者がより快適に活動できる場の提供に努める。
- ・年間来館者総数：246,000 人
(平成 28 年度：247,656 人、平成 29 年度：247,517 人、平成 30 年度見込み：244,000 人)

【実施内容】

- ・施設設備の適切な維持管理に努め、生涯学習活動の場を提供する。
- ・主な施設維持管理経費

項目	金額	内容	
現業非常勤一般職報酬	22,156	貸館業務：事務職 3 人（貸館受付及び使用料收受） 図書館事務：技術職 12 人（図書館業務及び補助）	
施設管理 委託料	総合管理業務	7,990	清掃業務、夜間受付業務等
	空調設備等機器 保守点検業務	1,772	定期点検（年 2 回） フロン排出抑制法に伴う簡易点検（3 か月に 1 回）
	エレベーター 保守点検業務	1,034	2 基のエレベーター定期点検（毎月 1 回）
備品購入費	264	駐車券割引認証機	
共益費負担金	13,332	直江津駅前ビル管理組合共益費負担金	

提出課	文化行政課
-----	-------

歳出科目 (P318～P319)	10款5項4目	博物館費
------------------	---------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
博物館管理運営費	35,166	48,415	△13,249

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	4,766	報酬	4,680
諸収入	90	需用費	11,516
一般財源	30,310	共済費	522
		旅費	555
		委託料	15,453
		使用料及び賃借料	1,573

市立歴史博物館において、当市の貴重な歴史、民俗等について調査・研究し、その成果を展覧会や図録等の刊行物で市民に紹介するとともに、安全で快適な施設の維持管理を行う。

○企画展開催事業 3,541

【目的】

- ・常設展示や企画展示を通じ、郷土の歴史、文化に触れる場所と機会を提供することで、市民に郷土への関心や理解を深めてもらう。
- ・歴史・民俗資料等の鑑賞や体験活動の機会を提供し、子どもたちに郷土への愛着や理解を深めてもらう。
- ・郷土の歴史・民俗に関する資料収集と調査研究を進め、その成果・知見を展覧会や図録等の刊行物で市民に紹介するとともに将来に伝える。

【31年度目標】

- ・高田公園内という立地をいかし、地域の歴史学習の拠点施設として企画展等事業を実施することで、多くの市民や観光客が持続的に集う魅力ある施設とする。
- ・入館者数：32,000人
 (平成28年度：23,028人〈改修工事のため11月7日以降休館〉、平成29年度：改修工事のため休館、平成30年度見込：33,000人〈7月21日リニューアルオープン〉)

【実施内容】

区分	内容
特別公開	展示資料：御所参内・聚楽第行幸図屏風 会期：4月1日(月)～6月30日(日)
企画展	展覧会名：企画展Ⅰ「上越の寺社と徳川の城(仮称)」 会期：7月20日(土)～10月20日(日) 内容：市内の寺社に伝存する松平忠輝、松平忠昌、松平光長時代の史料を一堂に会した展覧会を開催する。
企画展	展覧会名：企画展Ⅱ「探検！むかしの暮らし」 会期：11月16日(土)～3月8日(日) 内容：昭和から平成までの暮らしを民俗資料で紹介する。

○民俗資料整理事業 2,479

【目的】

将来に残すべき民俗資料の発掘、収集に努め、統一的・体系的に整理するとともに、適切な保存管理と活用を図る。

【実施内容】

岡沢拠点収蔵施設に収容した資料の集密化と、新規に収集した資料の台帳化を進める。

○施設の維持管理 29,146

【目的】

歴史博物館・岡沢拠点収蔵施設・黒岩拠点収蔵施設の適切な維持管理を行う。

【実施内容】

- ・来館者が観覧に支障なく、安心して学習・鑑賞ができる環境を整える。
- ・適切かつ安全な収蔵品保存環境を維持する。

歳出科目 (P318～P321)	10 款 5 項 4 目	博物館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
小林古径記念美術館管理運営費	5,127	4,520	607

主な財源		主な経費	
一般財源	5,127	報酬	1,726
		共済費	317
		旅費	541
		需用費	1,783
		役務費	232
		委託料	334

当市出身の小林古径の作品及び当市ゆかりの美術作品等について適正に保存管理し、調査研究する。

○企画展開催事業 154

【目的】

小林古径を広く紹介し、市民の古径に対する認知度を高めるとともに、市民が芸術文化に触れる機会を提供する。

【実施内容】

- ・新年祝賀会での原寸大デジタル複製画の展示により、多くの参加者から古径の作品に触れてもらう。
- ・平成 32 年度のリニューアルオープンに向けて当市ゆかりの美術作品等の調査を進めるとともに、平成 33 年度に計画している企画展の出品交渉を行う。

○施設の維持管理 4,973

【目的】

収蔵品及び施設の適正な維持管理を行う。

【実施内容】

- ・美術館増改築工事に伴う休館中における収蔵品の適切かつ安全な保存環境を維持する。
- ・リニューアルオープン後の施設の適切な維持管理について検討を進める。

歳出科目 (P320～P321)	10 款 5 項 4 目	博物館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
小林古径邸管理運営費	10,792	8,884	1,908

主な財源		主な経費	
一般財源	10,792	報償費	40
		旅費	56
		需用費	1,694
		委託料	9,000
		使用料及び賃借料	2

国登録有形文化財である小林古径邸を適正に管理・運営するとともに、建物を活用して古径の人となりや芸術性を紹介する。

【目的】

施設の適正な維持管理を行う。

【実施内容】

- ・増改築工事に伴う休館中における小林古径邸及び画室を適切に維持管理する。
- ・リニューアルオープンに向けて、植栽等の庭園整備や機械警備の更新等を行う。

歳出科目 (P320～P321)	10款5項4目	博物館費
------------------	---------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
歴史民俗資料館管理運営費	2,060	2,032	28

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	63	報酬	619
一般財源	1,997	旅費	5
		需用費	1,000
		役務費	83
		委託料	327
		使用料及び賃借料	26

【目的】

牧歴史民俗資料館が収蔵する国史跡「宮口古墳群」の出土品（新潟県指定有形文化財）を始め、水科古墳群及び菅原古墳からの出土品並びに油田関係資料を含む民俗資料を適正に保存・管理し、公開する。

【31年度目標】

- ・出土品のほか、貴重な民俗資料を展示している施設の特徴をいかし、小学校等の校外学習、公民館講座等での利用の促進を促進し、入館者数の増加を図る。
- ・入館者数：700人
（平成28年度 886人、平成29年度 790人、平成30年度 657人）

【実施内容】

- ・民俗資料や「宮口、水科、菅原古墳群」の出土品を適正に管理し、入館者が快適に施設を利用できるよう維持管理を行う。
- ・市内の学校や老人介護施設等への利用促進に向けたPR活動を行う。

開館期間	4月～11月
開館日時	土曜日・日曜日・休日の午前9時～午後4時 ※平日の入館は、事前申込みを原則とする。
観覧料	一般200円、小中学生100円（市内の小中学生は無料）

歳出科目 (P320～P321)	10 款 5 項 4 目	博物館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
小林古径記念美術館増改築事業	363,249	112,250	250,999

主な財源		主な経費	
寄附金	100	報償費	40
市債	362,700	旅費	285
一般財源	449	需用費	748
		委託料	10,658
		工事請負費	351,518

【目的】

小林古径邸敷地内に古径作品や上越ゆかりの美術作品等を公開するための展示施設を整備する。

【31 年度目標】

平成 32 年のリニューアルオープンに向け、増改築工事を進める。

【実施内容】

・増改築工事

展示室、一時保管庫（収蔵庫）、多目的室、ロビー、トイレなど

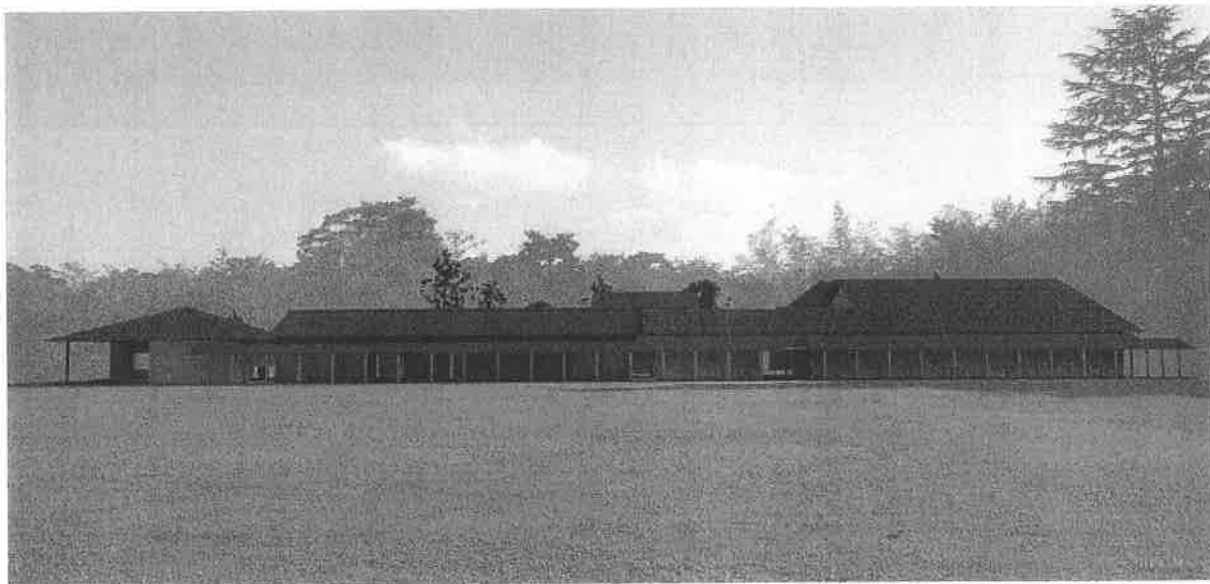
[鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建て（一部 2 階建て）687 m²]

区分	予算額	内容
報償費・旅費	325	工事監修者謝礼及び旅費
修繕料	748	管理棟照明器具修繕
委託料	10,658	施工監理委託料（平成 30 年度から平成 31 年度までの債務負担行為額のうち平成 31 年度分）
工事請負費	346,978	増築工事費（平成 30 年度から平成 31 年度までの債務負担行為額のうち平成 31 年度分）
	4,540	機械警備・ガス消火設備設置工事
合計	363,249	

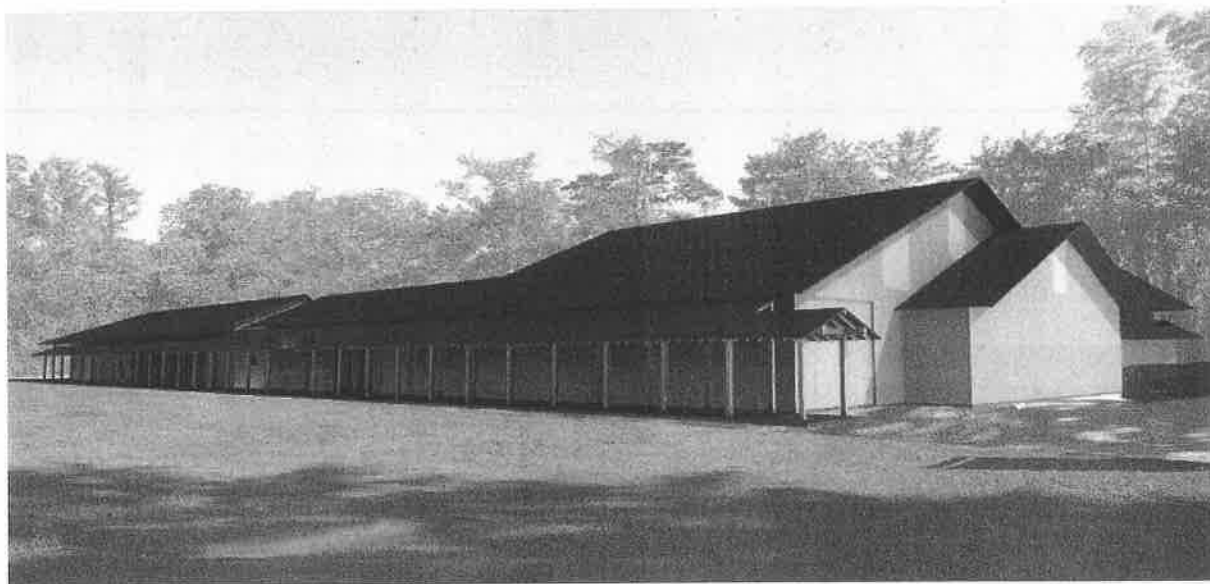
・整備スケジュール

年度	内容
平成 27～28 年度	基本計画、基本設計、地質調査
平成 29 年度	実施設計
平成 30～31 年度	増改築工事
平成 32 年度	外構工事、古径塔移設 リニューアルオープン

【小林古径記念美術館増改築パース図】



北 面



北西面

歳出科目 (P320～P321)	10 款 5 項 4 目	博物館費
------------------	--------------	------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
スキー発祥記念館管理運営費	4,961	4,998	△37

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	310	需用費	2,025
一般財源	4,651	役務費	75
		委託料	2,854
		使用料及び賃借料	7

【目的】

日本におけるスキー発祥と歴史的変遷、当市のスキー産業の盛衰等を学べる場を提供し、郷土に対する理解を深め、スキーに関する教育、学術、文化の振興を図るとともに、「日本スキー発祥の地 上越市」を市内外に広く発信する。

【31 年度目標】

- ・施設のPRに努めるとともに、小中学校の施設利用学習に供することで、平成30年度入館者見込みを維持する。
- ・入館者数 2,900 人
(平成28年度 2,918 人、平成29年度 2,649 人、平成30年度見込 2,850 人)

【実施内容】

- ・日本オーストリア友好150周年を迎えることから、スキー術を伝えたレルヒ少佐と長岡外史師団長に関する資料やオーストリア製スキー板などを展示し、両国のつながりを紹介する。
- ・スキー発祥記念館の所蔵資料を中心に調査研究を進め、展示に反映する。
- ・施設設備及び収蔵資料の適切な管理運営を行う。
- ・入館者数の確保に向け、市内の学校や近隣施設にポスター・チラシ等の配布を行う。
- ・博物館事業と連携し、見学会などを開催する。

【施設の概要】

開館時間	午前9時～午後5時(4月1日～10月31日) 午前10時～午後4時(11月1日～3月31日)
休館日	月曜日(休日の場合は翌日)、休日の翌日、12月29日～翌年1月3日
観覧料	一般450円(300円)、高校生・小中学生150円(90円) ※()内は20人以上の団体の場合

歳出科目 (P322～P323)	10款5項6目	文化財保存調査費
------------------	---------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
文化財保存整備費	6,529	7,355	△826

主な財源		主な経費	
諸収入	286	報酬	2,086
一般財源	6,243	旅費	407
		需用費	555
		委託料	1,220
		負担金補助及び交付金	1,689

【目的】

県内最多を誇る 368 件の指定文化財の適切な保存・伝承に努めるとともに、計画的に新たな指定を行うことにより適切な保護を図り、活用を促進する。

【実施内容】

- ・文化財調査審議会の開催
- ・未指定文化財の調査
- ・北前船に係る文化財の調査・展示・座談会等の開催
- ・指定文化財の管理、保存団体への補助
- ・市所有史跡の草刈り、遊歩道整備等の実施

(参考)

- ・文化財指定件数 368 件

平成 31 年 1 月末現在

種別	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡・典籍	古文書	考古資料	歴史資料	無形文化財	民俗文化財	史跡・名勝	天然記念物	計
国	1	0	4	0	0	0	0	0	0	1	4	1	11
県	1	2	8	7	6	0	5	1	0	1	4	3	38
市	10	16	58	11	13	30	50	40	0	38	26	27	319
計	12	18	70	18	19	30	55	41	0	40	34	31	368

- ・国登録有形文化財（建造物）件数 26 件

歳出科目 (P322～P323)	10 款 5 項 6 目	文化財保存調査費
------------------	--------------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
春日山城跡保存整備事業	13,172	7,553	5,619

主な財源		主な経費	
寄附金	5	報酬	548
一般財源	13,167	需用費	1,115
		委託料	9,251
		使用料及び賃借料	443
		工事請負費	1,394
		原材料費	262

【目的】

当市が全国に誇る春日山城跡を、風雨等による損傷から守り、約 100 年前の城跡の景観に復元して後世に継承するとともに、適切な維持管理を行い、地域学習の教材として利活用を図る。

【31 年度目標】

- ・土砂崩落や倒木等による遺構破損を防ぎ、城跡の保存を図るため、自然状況に合わせた適切な雨水処理や植生管理等に取り組む。
- ・春日山城跡のガイド施設である春日山城跡ものがたり館において、広大な城跡の価値や魅力を分かりやすく紹介する。
- ・春日山城跡ものがたり館入館者数：23,000 人
(平成 28 年度：22,233 人、平成 29 年度：24,720 人、平成 30 年度見込み：22,800 人)

【実施内容】

- ・日常点検のほか、土木・地質・植生等の専門家からの指導を踏まえ、一部遊歩道・排水路等の修繕、低木伐採及び下草刈りを行い、城跡の保存を図る。
- ・市民団体や地元小中学校との協働による草刈りや松葉かきなどの美化活動及び「土の一袋運動」等の保護活動の継続
- ・散策会「まいぶん春日山講座」(年 2 回)の開催
- ・春日山城跡史跡広場や春日山城跡ものがたり館の管理などを地元管理組合と協働で実施する。

委託先：春日山城史跡広場管理組合

(地元 5 町内〔大豆、春日、中門前、谷愛宕、春日野〕で組織)

内容：史跡保存用地の草刈り、修繕(広場内の腐食した杭・木柵等の交換)、施設管理(受付・案内・清掃業務)、大手道の維持管理等

- ・カキツバタ(大手道入口、監物堀)の維持管理
- ・「日本 100 名城」スタンプラリーの実施

※平成 31 年度から、「春日山城跡保存管理事業」と「春日山城跡 5 か年整備事業」を統合し、「春日山城跡保存整備事業」として予算計上

歳出科目 (P322～P323)	10 款 5 項 6 目	文化財保存調査費
------------------	--------------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
市内遺跡発掘調査事業	15,115	7,291	7,824

主な財源		主な経費	
国庫支出金	7,520	報酬	1,902
県支出金	793	旅費	77
一般財源	6,802	需用費	772
		委託料	7,082
		使用料及び賃借料	4,966
		原材料費	281

【目的】

各種開発事業から埋蔵文化財を守るため、発掘調査を行い、開発事業との円滑な調整を図る。

【実施内容】

(1) 試掘調査・確認調査 【約 87ha (工事計画面積)】

調査対象地：県営ほ場整備事業地内 (今池地区・岡野町地区・中江有田地区など)
上越魚沼地域振興快速道路建設予定地内・送電線鉄塔建設予定地内など

(2) 本発掘調査 【約 6,000 m²】

調査対象地：県営ほ場整備事業地内 (今池地区・岡野町地区)

(3) 発掘調査報告書作成

- ① 県営ほ場整備事業地内発掘調査報告書
(高野地区 天狗遺跡 ※平成 30 年度調査)
- ② 市内遺跡発掘調査概要報告書

※上記、県営ほ場整備事業に係る本発掘調査(2)及び報告書作成(3)①に要する経費のうち、「農家負担分」を本事業で支出する。

(参考)

- ・ 試掘調査：地表面の観察等からでは判断できない場合に行う埋蔵文化財の有無を確認するための部分的な発掘調査
- ・ 確認調査：周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲・性格・内容等の概要までを把握するための部分的な発掘調査
- ・ 本発掘調査：開発などで埋蔵文化財が失われる範囲について、その内容など詳細を記録保存するための発掘調査

歳出科目 (P322~P323)	10 款 5 項 6 目	文化財保存調査費
------------------	--------------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
ほ場整備等遺跡発掘調査事業	365,131	18,966	346,165

主な財源		主な経費	
県支出金	365,115	報酬	456
一般財源	16	需用費	497
		共済費	85
		委託料	364,081
		旅費	12

【目的】

県営ほ場整備事業等の開発事業地内において遺跡の発掘調査を行い記録を保存する。

【実施内容】

(1) 本発掘調査 【約 6,000 m²】

調査対象地：県営ほ場整備事業地内（今池地区・清里区岡野町地区）

(2) 発掘調査報告書作成

- ・県営ほ場整備事業地内発掘調査報告書

（板倉区高野地区 天狗遺跡 ※平成 30 年度調査）



天狗遺跡発掘調査風景（板倉区高野地区）

歳出科目 (P 324～P 325)	10 款 5 項 6 目	文化財保存調査費
--------------------	--------------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
埋蔵文化財センター管理運営費	8,721	8,912	△191

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	4	報酬	2,215
一般財源	8,717	旅費	63
		需用費	3,582
		役務費	198
		委託料	1,831
		使用料及び賃借料	789

【目的】

埋蔵文化財の保護のため、調査研究・保存管理・普及公開を行うとともに、小中学校の総合的な学習の時間や春日山城跡・春日山城跡ものがたり館などを結ぶ歴史巡りのルートとして利活用を図り、郷土の歴史に関する理解を深めてもらう。

【31 年度目標】

入館者数：29,000 人

(平成 28 年度：42,061 人、平成 29 年度：31,861 人、平成 30 年度見込み：27,000 人)

【実施内容】

(1) 調査研究

- ・貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、発掘調査を行う。
- ・出土品等に関する情報収集や資料調査などを行う。
- ・発掘調査の成果を報告書等にまとめ、公表する。

(2) 保存管理

- ・発掘調査で収集した出土品等を整理し、適切な環境の下に保存管理を行う。
- ・収蔵資料を活用できるよう一貫した管理を行う。

(3) 普及公開

- ・主に先史時代から戦国時代までを対象に、通史的に展示を行うとともに、謙信公ゆかりの文化財や春日山城跡に関する資料の展示を充実させ、謙信公の顕彰と次世代への伝承を図る。
- ・各地の博物館、資料館等に資料を貸し出し、広く市外での公開を図る。
- ・図書等の開架を行い、発掘調査報告書や各種関連資料を公開する。
- ・学校教育との連携を図り、小中学生の利用を促進するほか、生涯学習の学びの場として活用を図る。

(4) 維持管理

- ・施設の適切な維持管理

歳出科目 (P324～P325)	10 款 5 項 6 目	文化財保存調査費
------------------	--------------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
「弥生のムラ」コミュニティパーク事業	25,577	31,541	△5,964

主な財源		主な経費	
国庫支出金	4,711	報酬	10,821
諸収入	190	需用費	2,167
一般財源	20,676	共済費	1,548
		旅費	1,064
		委託料	9,007
		使用料及び賃借料	873

【目的】

北陸新幹線上越妙高駅に近接する国指定史跡吹上遺跡・釜蓋遺跡の保存・活用を図る。

【31年度目標】

- ・総括報告書作成に伴う整理作業を計画的に進める。
- ・入館者数：21,000人
(平成28年度：23,207人、平成29年度：21,163人、平成30年度見込み：20,000人)

【実施内容】

- (1) 発掘調査
 - ・出土遺物の整理作業
 - ・考古学専攻の大学生受入事業の継続
- (2) 活用
 - ・小学校の総合的な学習の時間や歴史学習の学びの場としての施設活用や勾玉づくり、土器・土笛づくりなど体験活動の実施
 - ・遺跡応援団との連携による体験活動や「吹上・釜蓋遺跡春まつり」などのイベントの実施
 - ・遺跡の魅力を発信する「釜蓋遺跡ガイドンス定期講座」の継続実施
 - ・JR東日本「駅からハイキング」などの事業との連携
- (3) 維持管理
 - ・吹上遺跡及び釜蓋遺跡の草刈りなど史跡の適切な維持管理
 - ・釜蓋遺跡ガイドンスの適切な維持管理

提出課	スポーツ推進課
-----	---------

歳出科目 (P324～P327)	10款6項1目	保健体育総務費
------------------	---------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
保健体育総務費	27,954	8,797	19,157

主な財源		主な経費	
財産収入	15	報酬	10,401
一般財源	27,939	需用費	330
		共済費	697
		役務費	512
		旅費	594
		委託料	15,045

スポーツを通じて、誰もが明るく健やかな生活を送ることができるまちづくりを進めることを目的とした「いきいきスポーツ都市宣言」に基づき、スポーツや健康に対する市民の意識の高揚を図るとともに、市民の生涯スポーツ活動を推進する。

○スポーツ推進審議会 246

【目的】

多様化するスポーツニーズに対応した、市民の幅広いスポーツ・レクリエーション活動が活発に行われるよう、市のスポーツ推進施策に関する調査・審議を行う。

【31年度目標】

上越市第2次総合教育プランに基づく取組の適切な進捗管理及びスポーツの推進に関する意見を把握する。

【実施内容】

- ・スポーツ推進審議会（委員15人）の開催 年3回
- ・上越市第2次総合教育プランに関する施策の内容、ジュニアスポーツ育成強化、総合型地域スポーツクラブ等に関する審議を行う。

○スポーツ推進委員 6,914

【目的】

地域におけるスポーツの推進役として、市民への実技指導や行事等への参画を通し、一人でも多くの市民が生涯スポーツを実践することができる環境を整える。

【31年度目標】

地域に配置された委員が、スポーツの推進役として活動する。

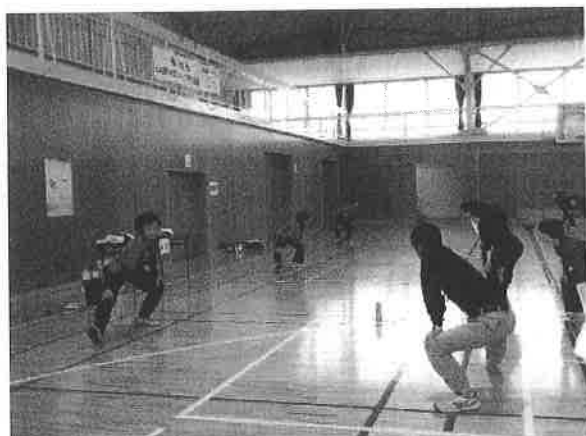
【実施内容】

- ・スポーツ推進委員会（委員66人）の開催 年4回
- ・スポーツ推進委員スキルアップ研修会をはじめ、ニュースポーツや健康・体力づくり運動等の普及及び企画・実施に関する会議の実施

- ・出前講座など、地域と連携した事業の開催

【充】スポーツ推進委員活動報酬 4,620

地域におけるスポーツの推進役として、地域との連携や市民に対するスポーツの普及促進を図るため、その活動に対する報酬を拡充する。



市民体力測定会



出前講座

○スポーツボランティア登録制度 44

【目的】

市民からスポーツイベントの運営補助や実技指導の補助等に参加していただく機会を提供し、市民のスポーツ活動に対する意識を高めるとともに、スポーツ推進の担い手を育成する。

【31年度目標】

スポーツボランティアの市民のスポーツ活動に対する意識の更なる向上を図る。

- ・スポーツボランティア参加延べ人数：80人

(平成28年度：19人、平成29年度：66人、平成30年度：80人)

(ボランティア登録人数：平成28年度：32人、平成29年度：39人、平成30年度見込み：34人)

【実施内容】

米山山麓ロードレース、高田城ロードレース大会、ファミリー綱引大会、パラスポーツ体験会、ドイツパラリンピック柔道チームの合宿受入れ、ドイツトランポリンチームの合宿受入れの運営補助などにボランティアとして参加していただく。

[新]○地域おこし協力隊制度を活用した体操指導者の配置 10,900

【目的】

「体操のまち上越」の一層の発展に向けて、体操の指導者を地域おこし協力隊員として委嘱し、(仮称)上越市体操アリーナ及び大潟体操アリーナを核として、ジュニア選手の育成と競技力向上を始め、体操を通じた市民の健康増進などを推進する。

【31年度目標】

大潟体操アリーナ及び(仮称)上越市体操アリーナを拠点とし、地元体操選手の育成・競技力向上、市民の健康増進を進める。

【実施内容】

- ・地元体操クラブに地域おこし協力隊員の雇用や活動支援等の業務を委託し、当該クラブが業務遂行のために体操競技の指導者（1人）及び新体操の指導者（1人）を雇用する。
- ・当該指導者を地域おこし協力隊員として市で委嘱し、地元体操クラブに所属しながら「体操のまち上越」の地域活動に従事する。

（参考）

- ・公益財団法人新潟県スポーツ協会の育成指導者配置事業により、トランポリンの指導者（1人）が当市に配置される予定。

[新]○オーストリア・リリエンフェルト市友好交流訪問事業 4,296

【目的】

日本とオーストリアの友好150周年を機に、スキーを縁とした姉妹都市のオーストリア・リリエンフェルト市との友好関係を更に発展させるため、市民団体とともに訪問し交流を図る。

【31年度目標】

リリエンフェルト市と当市の交流がスキーを契機としたものであることを、お互いに改めて確認するとともに、今後の一本杖スキーの継承に向けた相互の理解を図ることによって、更に友好関係を発展させる。

【実施内容】

- ・レルヒの会とともにリリエンフェルト市長を表敬し、スキー関係者との交流を図る。
- ・レルヒ少佐顕彰会、レルヒ祭など当市における取組を紹介する。

○その他 5,554

生涯スポーツ指導員報酬・共済費、レルヒ少佐顕彰事業等

提出課	学校教育課
-----	-------

歳出科目 (P326～P327)	10 款 6 項 2 目	学校保健管理費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
学校保健管理費	110,645	112,720	△2,075

主な財源		主な経費	
分担金及び負担金	6,362	諸収入	1,986
国庫支出金	170	一般財源	101,283
県支出金	844	報酬	48,628
		需用費	10,413
		役務費	30,293
		使用料及び賃借料	3,009
		負担金補助及び交付金	13,075

幼児、児童生徒及び教職員の健康の保持増進と、安全で快適な学校環境の整備を図る。

○健康診断の実施 60,902

【目的】

学校医と連携しながら学校保健安全法に基づく健康診断を円滑に実施し、幼児、児童生徒及び教職員の健康の保持増進を図る。

【31年度目標】

- ・健康診断の対象者全員が適切かつ円滑に受診できるように、関係機関と適切な連携を図る。
- ・全ての教職員がストレスチェックを受検し、高ストレス者が希望する場合は面接医による面接指導を実施する。
- ・児童生徒の健康診断で使用する検診器具を滅菌消毒するとともに、劣化破損状況等を確認し適切な整備に努める。

【実施内容】

- ・幼児、児童生徒の健康診断については、学校保健安全法に基づき、学校医による内科・歯科・耳鼻科・眼科検診を実施するとともに、検査機関に委託して尿検査、心臓検査等を実施する。
- ・教職員については、検査機関に委託して胸部エックス線検査、尿検査、心臓検査、血液検査等を実施するとともに、労働安全衛生法に基づき、ストレスチェックを実施する。
- ・健康診断が円滑に実施できるよう、児童生徒数や教職員の配置状況、繁忙度合いに応じて業務補助員を配置する。
- ・歯科、内科、耳鼻科検診時に使用する検診器具の滅菌作業を実施するとともに、児童生徒の体格等にあった検診器具を整備する。

○歯科保健事業 6,926

【目的】

歯科教育やフッ化物洗口の実施により、幼児及び児童生徒の歯の健康を保持増進する。

【31年度目標】

対象学年の人数に見合った歯科衛生士を派遣し、歯肉炎予防に重点を置いた歯科保健教育の充実を図る。

【実施内容】

- ・ 歯科衛生士を全ての市立幼稚園、小中学校へ派遣し、口腔衛生の講話やブラッシング指導を実施する。
- ・ 市立幼稚園、小中学校の希望者に対しフッ化物洗口を実施する。
- ・ 児童生徒がおおむね400人以上の学校に業務補助員を配置する。

○生活習慣病予防教育の推進 5,750

【目的】

学校における児童生徒の生活習慣病予防教育を推進し、健康的で望ましい生活習慣の定着を図る。

【31年度目標】

- ・ 血液検査を市内小学5年生及び中学2年生の希望者を対象に全額公費負担で実施し、生活習慣改善指導と生活習慣病予防教育の推進を図る。
- ・ 血液検査を希望する児童生徒を増加させる。(小学生：90%、中学生：80%)

【実施内容】

- ・ 血液検査
対象者 小学5年生、中学2年生の希望者
検査項目 小学5年生：脂質検査
 中学2年生：脂質検査＋貧血検査

○自動体外式除細動器（AED）保守管理 1,788

【目的】

市立幼稚園、小中学校にAEDを配置し、学校において事故や病気により心肺停止状態となった人に対して、救急処置を行えるようにする。

【31年度目標】

AEDが常に正常な状態で使用可能であり、社会体育等の活動においても使用できるようにする。

【実施内容】

- ・ AEDが常に正常な状態で作動するよう保守管理を行う。
- ・ 校外学習やマラソン大会、水泳の授業等で使用を希望する学校に貸出しをする。

○保健室備品の整備 1,962

【目的】

保健室に必要な備品を整備し、幼児及び児童生徒、教職員の健康の保持増進を図る。

【31年度目標】

児童生徒等が健康で安全な学校生活を送れるよう、優先度の高い備品から順次購入し、保健室に配備する。

【実施内容】

- ・老朽化などの理由により使用困難となっている健康診断用備品を、優先度の高い物から順次計画的に購入する。
- ・保健室で体調不良の児童生徒が休養するベッド寝具のクリーニングや健康診断で使用するオージオメータの検査を実施する。

○学校環境衛生検査の実施 12, 863

【目的】

幼児、児童生徒が安全で快適な学校生活を営むことができるように、学校の環境整備を図る。

【31年度目標】

学校薬剤師と連携し、学校保健安全法に基づく学校環境衛生検査を円滑に実施する。

【実施内容】

学校保健安全法に基づき、プール水質検査（年1～4回：1～2学期）、教室の空気検査（年1回：夏季休業中）、ダニ・アレルギー検査等の学校環境衛生検査を検査機関及び学校薬剤師と連携して実施する。

○保健室衛生材料費（感染症対策用の消毒薬や保健室の医薬品購入など） 4, 117

【目的】

学校における感染症の拡大防止と学校で負傷した際の救急処置が行える環境を整える。

【31年度目標】

学校における感染症予防対策の充実を図るとともに、緊急時、速やかに対応できるよう救急薬品、衛生材料の整備に努める。

【実施内容】

感染症対策用の消毒薬やけがの手当て等に使用する医薬品を、児童生徒数や学級数に応じて各学校で購入する。

○災害賠償補償保険への加入負担など 16, 337

【実施内容】

- ・幼児、児童生徒が学校の管理下で負傷した場合に、医療費等の災害共済給付を行う。
- ・学校施設及び業務に起因する損害賠償を行う。
- ・学校医等が公務中に負傷等をした場合の災害補償を行う。

提出課	スポーツ推進課
-----	---------

歳出科目 (P 326～P 327)	10 款 6 項 3 目	体育振興費
--------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
学校体育施設開放事業	6,801	6,621	180

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	3,007	報酬	329
一般財源	3,794	報償費	3,480
		需用費	2,091
		役務費	157
		使用料及び賃借料	170
		備品購入費	554

【目的】

小・中学校の体育施設を活用し、青少年の健全育成及び地域スポーツ等の活動を支援する。

【31 年度目標】

体育施設の適切な維持管理に努め、安全で快適なスポーツ環境を維持する。

【実施内容】

市立小学校及び中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で市民に開放する。

項目 施設名	学校数 又は学校名	利用時間等	主な利用内容
体育館	小学校 50 校 中学校 22 校 合計 72 校	・月～金… 19:00～21:00 ・土曜日… 9:00～21:00 ・日祝日… 9:00～17:00 ※学校の意向により異なる 場合あり	バレーボール、バスケットボール、バドミントン、フットサル、卓球、ダンス、剣道、空手道等
グラウンド	小学校 48 校 中学校 11 校 合計 59 校	・月～金… 5:00～日没 ・土日祝日…5:00～日没 ※学校の意向により異なる 場合あり	野球、ソフトボール、サッカー等
テニスコート	大瀨町中学校	・土日祝日…8:30～日没	テニス、ソフトテニス
プール	大島小学校	・夏休み期間…9:30～15:30	水泳

歳出科目 (P326～P327)	10款6項3目	体育振興費
------------------	---------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
少年スポーツ活動育成事業	5,616	5,384	232

主な財源		主な経費	
県支出金	216	一般財源	5,337
財産収入	33	報償費	241
諸収入	30	旅費	183
		需用費	164
		使用料及び賃借料	59
		負担金補助及び交付金	4,960

次代を担う青少年の健全な発達と育成を図るため、スポーツを通じて積極的に体を動かす習慣や基礎的な体力を身に付けるとともに、ジュニア世代の競技力の向上を目指し、各種育成・強化の取組を支援する。

○指導者養成講習会と親子運動教室等の開催 315

【目的】

幼児や児童、保護者を対象に運動の機会を提供し、幼少期からの運動習慣の定着を図る。

【31年度目標】

- ・指導者養成講習会参加者：150人
(平成28年度：56人、平成29年度：62人、平成30年度：52人)
- ・親子運動教室参加者：150組300人
(平成28年度：73組163人、平成29年度：84組183人、平成30年度：71組144人)

【実施内容】

上越教育大学から専門性の高い講師を招き、指導者養成講習会と親子運動教室を開催する。

- ・指導者養成講習会：年3回
- ・親子運動教室：年3回

【充】・運動遊びプログラムの作成 152

これまでの指導者養成講習会と親子運動教室による実績を基に、運動遊びプログラムを作成し、市内保育園・幼稚園や小学校及び総合型地域スポーツクラブ等での日常活動や運動教室の中で活用を図る。

○少年スポーツ育成事業や育成団体への補助 5,023

【目的】

各種団体のスポーツ活動を支援することにより、青少年のスポーツへの関心を高めるとともに、青少年の競技力向上と指導者の養成を図る。

【31年度目標】

小・中・高校を通じて、スポーツ活動を継続するための支援を行い、青少年の競技力向上につなげる。

【実施内容】

各種団体等の活動を支援するため、補助金の交付などを行う。

事業名	予算額
上越市スポーツ少年団補助金	218
ジュニアトップアスリート育成強化事業補助金 -	2,448
地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業補助金（県補助事業）	600
上越市スポーツ協会ジュニアスポーツクラブ補助金	1,527
居多まつり武道大会補助金	167
上田市交流事業「野球の日」野球大会出場事業	63

○日本体育大学との連携事業 278

【目的】

日本体育大学との協定に基づき、競技力の向上、ジュニア選手の育成・強化などスポーツ振興に向けた取組を行う。

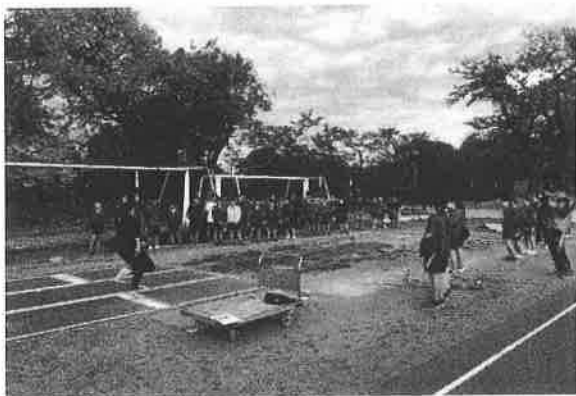
【31年度目標】

指導者を招へいし、ジュニア選手への実技指導などを行い、競技力及び指導技術の向上を図る。

【実施内容】

指導者を招へいし、ジュニアトップアスリート育成強化事業の対象種目の選手に対する実技指導及び指導者クリニックを行う。

- ・陸上競技…中距離走・ハードル・幅跳び・高跳び4種類の練習方法及び指導方法
- ・バレーボール…基本技術及び指導方法



陸上競技 走り幅跳び



陸上競技 ハードル

歳出科目 (P 328～P 329)	10 款 6 項 3 目	体育振興費
--------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
一般スポーツ活動推進事業	30,624	39,838	△9,214

主な財源		主な経費	
財産収入	3,967	報酬	405
諸収入	165	報償費	5,134
一般財源	26,492	役務費	74
		委託料	60
		負担金補助及び交付金	
			24,921

○各種補助事業等 24,981

【目的】

ライフスタイルの変化等に伴い、健康に対する運動の必要性の意識が高まっていることから、市民一人一人が明るく健やかな生活が送れるよう、スポーツを通じて健康と体力の増進を図る。

【31 年度目標】

各種スポーツ教室や大会等を開催することにより、市民がスポーツに親しむ機会を提供し、市民の健康と体力の増進を図る。

- ・スポーツ教室や大会等への市民参加率 90.0%以上（延べ参加者数／人口）
（平成 28 年度：91.0%、平成 29 年度：98.8%、平成 30 年度見込み：96.5%）

選手強化事業を行う団体の活動を支援することにより、競技力の向上を図る。

- ・国体出場選手 30 人以上
（平成 28 年度：20 人、平成 29 年度：31 人、平成 30 年度見込み：21 人）

【実施内容】

- ・各種団体等の活動を支援するため、以下の補助金及び交付金を交付する。

補助金等	予算額
[充]高田城ロードレース大会補助金 20 回目となる節目の大会を開催するに当たり、ゲストランナーを招へいするための費用を含めた補助金を交付する。	4,028
上越市スポーツ協会運営費補助金	7,551
新潟県縦断駅伝競走大会補助金	481
ビーチラグビー大会補助金	640
レルヒカップスキー大会補助金	425
上越市スポーツ指導者養成事業補助金	880
上越市スポーツアスリート育成強化事業補助金	2,100
上越市民体育祭補助金	786
ビーチバレーボール大会補助金	183
スポーツ施設借上等補助金	500
えちご・くびき野 100km マラソン大会交付金	2,489
やすづかスポーツ大会補助金	108

牧区体育祭補助金	138
米山山麓ロードレース大会交付金	1,200
大瀧区体育祭補助金	206
くびきチャレンジスポーツフェスティバル補助金	560
吉川区体育祭補助金	175
スカイスポーツ大会交付金	550
中郷歩くスキーとクロスカントリースキー大会補助金	168
松ヶ峯トリムマラソン大会補助金	336
中郷区体育祭補助金	291
清里区体育祭補助金	196
清里区つなひき大会補助金	140
三和区スポーツ大会補助金	485
名立区駅伝競走大会補助金	207
名立区歩こまいか名立補助金	48
名立区不動山登山補助金	50



高田城ロードレース大会



米山山麓ロードレース

○スポーツ振興奨励金 4,894

【目的】

全国大会及び国際大会等に出場する選手や団体に奨励金を交付し、市民のスポーツ活動の振興を図る。

【31年度目標】

青少年の競技力向上及び成人の生涯スポーツ活動の推進につなげる。

- ・交付申請件数 青少年：個人 166 件、団体 19 件
- 成 人：個人 68 件、団体 14 件

【実施内容】

全国大会及び国際大会等へ出場する選手や団体に対して奨励金を交付する。

- ・全国大会：個人 10 千円、団体 50 千円
- ・国際大会：個人 30 千円、団体 150 千円

○ファミリー綱引大会 749

【目的】

市民の体づくりに対する意識を高めるとともに、地域の協調と融和を図る。

【31年度目標】

ファミリー綱引大会の開催を通じて市民の健康維持や体づくりにつなげるほか、年代を超えた選手が参加することにより、地域の結束、交流をより一層強める。

- ・参加チーム数 40以上

(平成28年度：40チーム、平成29年度：38チーム、平成30年度：39チーム)

【実施内容】

町内、小学校区又は各区単位でチームを募集し、11月に上越市ファミリー綱引大会を開催する。



上越市ファミリー綱引大会

歳出科目 (P328～P329)	10 款 6 項 3 目	体育振興費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
地域スポーツクラブ育成事業	4,973	5,006	△33

主な財源		主な経費	
県支出金	610	報償費	4,673
一般財源	4,363	旅費	8
		需用費	29
		役務費	163
		負担金補助及び交付金	100

子どもから高齢者まで、いつでも様々なスポーツに取り組めるよう、学校や地域におけるスポーツ活動を支援するとともに、コミュニティスポーツの推進を図る。

○スポーツ活動サポート事業 4,822

【目的】

小学校の課外活動や中学校の部活動、地域のスポーツ活動において、専門的な技術指導を必要とする場合に外部指導者を派遣し、競技力の向上及び地域社会と連携したスポーツ活動を推進する。

【31年度目標】

小中学校や地域の要望に対応できるよう外部指導者を派遣し、それぞれのスポーツ活動等を支援する。

- ・小中学校、地域への指導者派遣回数 延べ1,583回

(平成28年度：1,236回、平成29年度：1,230回、平成30年度見込み：1,555回)

【実施内容】

各小中学校及び地域へ指導者を派遣する。

- ・小学校41校 443回

(合併前上越市25校、頸城区、三和区の各3校、板倉区の2校、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区、大潟区、吉川区、中郷区、清里区の各1校)

- ・中学校19校 1,135回

(合併前上越市7校、安塚区、浦川原区、大島区、柿崎区、大潟区、頸城区、吉川区、中郷区、板倉区、清里区、三和区、名立区の各1校)

- ・地域(総合型地域スポーツクラブ等) 5回

○総合型地域スポーツクラブの育成 151

【目的】

地域に根差したスポーツ活動を推進するため、地域住民が主体となって生涯スポーツを実践する総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。

【31年度目標】

- ・市内の総合型地域スポーツクラブと連携し、地域スポーツ活動を推進する。

【実施内容】

- ・既存の総合型地域スポーツクラブや上越SCネットの運営及び自立を支援するため、研修会を開催する。
- ・平成31年4月に設置される中郷区さとまるスポーツクラブへ活動支援補助金を交付する。
- ・既存クラブの現状や未設置区域のスポーツ活動をはじめとする地域の実態を整理し、今後の取組を検討する。

【設立状況及び会員数】

No.	地区名	名 称	設立年度	会員数
1	合併前 上越市	TMTクラブきたすわ	平成14年度	1,563人
2		総合型地域スポーツクラブ高士体育協会	平成14年度	1,480人
3		津有北部地区スポーツクラブ	平成17年度	3,156人
4	安塚区	やすづかスポーツクラブ	平成16年度	55人
5	浦川原区	NPO法人うらがわらスポーツクラブ	平成16年度	119人
6	柿崎区	かきざきスポーツクラブ	平成17年度	315人
7	大潟区	NPO法人おおがたスポーツクラブ	平成19年度	350人
8	頸城区	NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ	平成15年度	1,128人
9	板倉区	いたくらスポーツクラブ	平成16年度	150人
10	三和区	NPO法人さんわスポーツクラブ	平成17年度	293人
11	名立区	総合型地域スポーツクラブ名立体育協会	平成21年度	99人
12	中郷区	さとまるスポーツクラブ	平成31年度	約3,600人
合 計				12,308人

※さとまるスポーツクラブの会員数は見込み。

※その他のスポーツクラブの会員数は、平成31年1月1日現在。

歳出科目 (P328～P329)	10 款 6 項 3 目	体育振興費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業	34,243	10,162	24,081

主な財源		主な経費			
県支出金	1,000	報酬	4,194	委託料	14,703
諸収入	477	報償費	1,629	使用料及び賃借料	790
一般財源	32,766	旅費	1,244	備品購入費	9,898

【目的】

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの事前合宿を招致することで、スポーツ交流人口の拡大や市民の競技力の向上を図るとともに、市民がオリンピックという世紀の祭典を身近なものとして感じ、合宿招致国を迎え入れる市民の機運の醸成を図る。

【31 年度目標】

- ・ドイツパラリンピック柔道チームの 2020 年の事前合宿の招致実現に向け、ドイツ障害者スポーツ連盟との協議を進めるとともに、引き続きドイツ体操チームの事前合宿の受入体制を整える。
- ・PR イベントの開催や周知活動などを通じ、ドイツに対する市民の理解や親近感を深め、機運の醸成を図る。

【実施内容】

[充](1) ドイツパラリンピック柔道チームの合宿受入れ及び視察 7,031

平成 30 年度に引き続き、平成 31 年度も当市で合宿を行いたいとの意向を踏まえ、2020 年の事前合宿の招致実現に向けて、パラリンピック柔道チームの合宿受入れ等を行う。

- ・受入期間：平成 31 年 4 月 12 日～21 日（予定）
- ・受入人数：24 人（予定）

[新](2) ドイツトランポリンチームの合宿受入れ 16,052

ドイツ体操連盟から東京都で開催される「第 34 回世界トランポリン競技選手権大会」の事前合宿を当市で行いたいとの提案があったことから、トランポリンチームの合宿受入れを行う。また、合宿に必要なトレーニング用器具を用意する。

- ・受入期間：平成 31 年 11 月 17 日～25 日（予定）
- ・受入人数：12 人（予定）

[充](3) ホストタウンPR イベント及び周知活動の実施 3,875

ドイツ文化講演会、パラスポーツ体験会、市内イベントにおけるドイツ料理PRブースの出展、市内小学生と在日ドイツ大使館職員との交流事業等を実施するとともに、PR用のフラッグや懸垂幕等を作成し、広く市民や来訪者に周知する。

[新]4) ボランティア育成・運営 990

事前合宿やPRイベント等の実施に向けて、ボランティアを募り、研修会を開催するとともに、ボランティアに支給するユニフォームを作成する。

[新]5) 国際交流員の任用 3,969

合宿受入時の通訳や選手のサポート業務、ドイツ関係団体との調整及び市民を対象にしたドイツ語講座など、ホストタウン事業を推進するため、一般財団法人自治体国際化協会が実施する「語学指導等を行う外国青年招致事業」を活用し、ドイツ人の国際交流員を任用する。

(6) その他 2,326

海外関係団体との連絡・調整のための翻訳やホストタウンPRイベント等に従事する非常勤職員を雇用する。

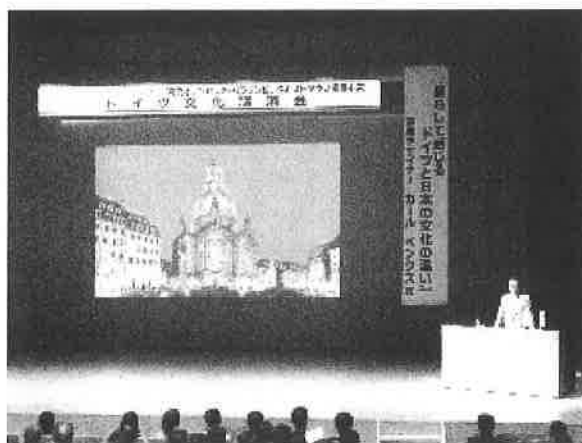
(参考)

東京2020オリンピック・パラリンピック開催日程

- ・東京2020オリンピック（平成32年7月24日～8月9日）
 - 体操競技 7月25日～30日・8月2日～4日
 - トランポリン 7月31日～8月1日
 - 新体操 8月7日～9日
- ・東京2020パラリンピック（平成32年8月25日～9月6日）
 - 柔道 8月28日～30日



平成30年度のドイツ柔道チーム合宿



平成30年度のドイツ文化講演会

※ 平成31年度は、10款1項2目の東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業から移行

歳出科目 (P 328～P 329)	10 款 6 項 4 目	体育施設費
--------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
体育施設整備事業	1,861,601	513,735	1,347,866

主な財源		主な経費	
寄附金	300	需用費	545
市債	1,491,800	委託料	17,977
一般財源	369,501	工事請負費	1,614,003
		備品購入費	224,768
		負担金補助及び交付金	2,093
		補償、補填及び賠償金	2,152

【目的】

市民の健康増進やスポーツ活動の普及促進及び競技力の向上を図るため、安全かつ快適なスポーツ環境を整備する。

【31 年度目標】

- ・上越総合運動公園テニスコートや上越勤労身体障害者体育館など、各種体育施設の機能維持及び安全性の確保を図る。
- ・(仮称) 上越市体操アリーナ新築工事を完了する。(平成 30・31 年度の 2 か年工事)

【主な実施内容】

- ・上越総合運動公園テニスコート人工芝張替工事 81,950
※コートの機能回復を図るため、摩耗が著しい人工芝(8 面分)の張り替えを行う。
- ・上越総合運動公園テニスコート防球設備拡張工事 42,064
※コートの防球機能の向上を図るため、防球フェンス等が低い部分(延長：約 382m)の嵩上げを行う。
- ・上越勤労身体障害者体育館トイレ改修工事 9,317
※男女トイレの老朽修繕を行うため、ユニバーサル指針に適合した多目的トイレに改修する。
- ・上越市大潟運動場トイレ解体撤去工事 1,199
※施設の廃止に伴い借用している土地を地権者に返還するため、不要となるトイレを解体撤去する。
- ・上越市清里スポーツ公園グラウンド防球設備拡張工事 4,598
※グラウンド周辺の安全確保を図るため、防球設備(延長：約 65m)を設置する。
- ・上越市清里スポーツセンター駐車場舗装修繕工事 12,100
※駐車場の機能回復を図るため、劣化の著しい舗装部分(約 1,400 m²)の修繕を行う。
- ・上越市三和体育館駐車場舗装修繕工事 15,565
※駐車場の機能回復を図るため、劣化の著しい舗装部分(約 1,440 m²)及び側溝の修繕を行う。
- ・(仮称) 上越市体操アリーナ新築工事 1,682,582
※「体操のまち上越」として今後の競技力の向上やスポーツコンベンションの促進、さらには、市民の健康増進や生涯スポーツの充実を図るため、平成 31 年 12 月の竣工に向けて整備を進める。

区 分	予算額	備 考
旅費	63	関係団体等打合せ
需用費	303	事務用・施設用消耗品
	242	施設案内パンフレット作成
委託料	17,369	施工監理業務委託
	608	テレビ電波受信障害区域事後調査業務委託
工事請負費	881,562	建築工事
	190,009	電気設備工事
	362,282	機械設備工事
	1,131	施設案内看板新設等工事
備品購入費	86,664	体操競技関連器具
	17,016	新体操関連器具
	17,506	トランポリン関連器具
	94,675	その他競技関連器具（ピットマットほか）
	8,907	施設用備品（長机、椅子、事務室備品ほか）
負担金補助及び交付金	1,715	公共下水道受益者負担金
	378	水道加入者負担金
補償、補填及び賠償金	600	電柱支障移転補償料
	1,552	テレビ電波受信障害対策補償料
合 計	1,682,582	

(今後の予定)

- ・ 本体工事竣工、備品納品（平成 31 年 12 月）
- ・ 供用開始（平成 31 年度中）

歳出科目 (P328～P331)	10 款 6 項 4 目	体育施設費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
体育施設管理運営費	255,273	278,145	△22,872

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	13,409	報酬	5,756
財産収入	741	需用費	66,078
諸収入	2,670	委託料	161,298
	一般財源 238,453	使用料及び賃借料	9,128
		工事請負費	990
		備品購入費	7,977

【目的】

市民の健康増進やスポーツ活動の普及促進及び競技力の向上を図るため、安全かつ快適なスポーツ環境を提供する。

【実施内容】

・所管施設数

施設区分	施設数
体育館等	20
野球場	10
テニスコート	9
多目的広場	12
プール	5
ゲートボール場	3
その他	13
合計	72

※オールシーズンプール管理運営費は予算科目 10 款 6 項 5 目に計上

・主な工事、修繕

区分	項目	予算額
合併前上越市	高田公園野球場内野整備修繕工事	2,563
	上越市高田スポーツセンター照明設備修繕工事	1,652
	上越市保倉体育館遮光カーテン取付修繕工事	1,073
浦川原区	上越市浦川原プールろ過タンク漏水修繕工事	1,004
板倉区	上越市板倉ふれあいゲートボール場天井修繕工事	2,268
三和区	上越市三和スポーツセンター非常用外階段修繕工事	2,160

・主な業務委託

区 分	項 目	予算額
合併前上越市	指定管理業務委託（高田公園野球場等 19 施設）	54,027
	ビーチバレーコート整地等業務委託	2,808
安塚区	上越市安塚 B & G 海洋センター管理業務委託	2,436
浦川原区	上越市浦川原体育館施設管理業務委託	4,467
	上越市浦川原プール監視等業務委託	2,840
牧区	上越市牧体育館管理業務委託	1,894
柿崎区	指定管理業務委託（柿崎総合運動公園野球場等 5 施設）	44,500
大潟区	上越市大潟体育センター管理業務委託料	3,549
	上越市大潟体操アリーナ管理人業務委託	3,593
中郷区	上越市中郷総合体育館受付・維持管理業務委託	4,140
	クロスカントリー用リザルトシステム導入業務委託	1,256
清里区	上越市清里スポーツセンター等管理業務委託	6,052
三和区	上越市三和体育館等管理業務委託	7,321

・指定管理者による管理

（高田公園野球場等 19 施設）

団 体 名	一般財団法人 上越市スポーツ協会 （平成 31 年 3 月 31 日まで一般財団法人 上越市体育協会）
所 在 地	上越市木田 1 丁目 17 番 33 号
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日から平成 36 年 3 月 31 日まで（5 年間）
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種教室 園児向け運動教室、体づくり運動教室、女性のためのフィットネス教室、リズムに合わせて健康体操教室、ストレッチ・ヨガ教室、ランニング教室など ・各種行事等 各種大会、上越市市民体育祭など

（柿崎総合運動公園野球場等 5 施設）

団 体 名	新東産業 株式会社
所 在 地	東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12 番 19 号
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日から平成 36 年 3 月 31 日まで（5 年間）
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種教室 いきいき健康体操&ストレッチ教室、さわやかフィットネス教室、男性のための体操教室、トランポビクス教室、初心者ジョギング教室、幼児・学童水泳教室など ・各種行事等 かきざきドームフェスティバル、スポレック大会、卓球大会など

[新] ・ (仮称) 上越市体操アリーナ管理運営費 4,571

(仮称) 上越市体操アリーナの設置目的に沿い、適切に竣工後の維持管理を行う。

区分	予算額	備考
報償費	258	器具の設置・撤去謝金ほか
旅費	85	関係団体等打合せ
需用費	24	施設管理用・事務用消耗品
	10	自家発電装置燃料代
	3,129	電灯、空調等電気料金
	196	空調、給湯用ガス料金
	115	水道料金
	300	一般修繕料
役務費	19	電話、ファックス回線使用料
	33	施設利用案内パンフレット郵送料
委託料	304	警備業務委託、電気工作物保安業務委託ほか
使用料及び賃借料	36	複写機借上料、コピー料金
	54	AED、監視カメラ、清掃用具借上料
	8	下水道使用料
合計	4,571	

(施設の概要)

所在地	大潟区九戸浜 338 番地外
構造等	鉄骨造 2 階建て 延床面積 3,812.00 m ²
施設内容	1 階…アリーナ、器具庫 1~3、事務室、更衣室、トイレ、玄関、ホール、ロビー、電気室 2 階…ギャラリー、ランニングコース、多目的室、会議室、トイレ その他…通路、エレベーター 駐車場…160 台 (普通車 156 台、障害者等用 4 台)
供用開始	平成 31 年度中

歳出科目 (P330～P331)	10 款 6 項 5 目	オールシーズンプール費
------------------	--------------	-------------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
オールシーズンプール管理運営費	27,521	23,541	3,980

主な財源		主な経費	
一般財源	27,521	需用費	2,191
		委託料	25,330

【目的】

市民の健康増進や水泳の普及促進及び競技力の向上を図るため、安全かつ快適なスポーツ環境を提供する。

【実施内容】

・維持管理費

区分	項目	予算額
需用費	非常用照明器具修繕工事	881
	その他一般修繕工事	1,310
委託料	指定管理業務委託	25,060
	建築物、建築設備定期点検業務委託	270
合計		27,521

・指定管理者による管理

団体名	株式会社 新潟ビルサービス
所在地	新潟市中央区上大川前通 9 番町 1268 番地 2
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日から平成 36 年 3 月 31 日まで (5 年間)
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種水泳教室 年少児 1 日体験スクール、資格テスト、水中運動、ゆったりスイム、アクアビクスなど ・各種行事等 上越市立オールシーズンプール水泳競技大会、親子水遊び体験会、わんぱく水遊び天国、新春初泳ぎレクリエーション、各種大会に向けての総合練習など

歳出科目 (P330～P331)	10 款 6 項 6 目	学校給食管理費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
学校給食費	1,581,658	1,565,356	16,302

主な財源		主な経費	
諸収入	892,478	報酬	52,365
一般財源	689,180	共済費	7,025
		需用費	924,975
		役務費	22,651
		委託料	545,047
		備品購入費	26,482

【目的】

栄養のバランスがとれた安全でおいしい給食を提供するとともに、地域食材の活用や、食に関する指導により、食生活や食料についての知識と理解を深める。

【31 年度目標】

- ・調理工程での確認を徹底し、給食調理における異物混入やアレルギー事故の発生を防ぐ。
- ・地域に応じた納入方法等を活用し、地場産野菜の使用を更に推進する。(第3次食育推進計画使用率目標 18%以上)
- ・学校給食調理業務の民間委託を新たに 10 校で実施する。(合計 53 校)

【実施内容】

(1) 給食環境の整備

- ・安全で衛生的な給食を実施するため、消耗品の購入、検便の実施、ボイラー・小荷物専用昇降機の保守点検委託等を行う。
- ・調理作業の効率化及び安全性の向上を図るため、給食用備品の入替え、補充を行う。

(2) 学校給食等の状況

・給食施設

区分	施設数	喫食予定数
学校	64 校	15,065 人
給食センター	4 センター	906 人
幼稚園	1 園	66 人

・給食費

区分	基準回数	月額	一食単価
小学校	192 回	4,890 円 (3 月分は 4,860 円)	280 円
中学校	192 回	5,680 円 (3 月分は 5,600 円)	325 円
幼稚園	177 回	4,500 円 (3 月分は 4,560 円)	280 円

(3) 民間委託

・委託校 (53 校)

開始年度	学校数	学校名	開始年度	学校数	学校名
平成 19 年度	1 校	城北中学校	平成 27 年度	6 校	保倉小学校 南川小学校 針小学校 浦川原中学校 板倉中学校 中郷中学校
平成 20 年度	3 校	南本町小学校 国府小学校 春日中学校			
平成 21 年度	3 校	大手町小学校 春日小学校 大町小学校			
平成 22 年度	3 校	東本町小学校 高志小学校 直江津東中学校	平成 28 年度	3 校	高田西小学校 吉川中学校 三和中学校
平成 23 年度	3 校	飯小学校 直江津南小学校 直江津中学校	平成 29 年度	3 校	浦川原小学校 豊原小学校 頸城中学校
平成 24 年度	3 校	富岡小学校 戸野目小学校 直江津小学校	平成 30 年度	4 校	上雲寺小学校 有田小学校 里公小学校 雄志中学校
平成 25 年度	5 校	春日新田小学校 大潟町小学校 大潟町中学校 清里中学校 宝田小学校	平成 31 年度	10 校	和田小学校 三郷小学校 高士小学校 谷浜小学校 明治小学校 中郷小学校 清里小学校 上杉小学校 美守小学校 潮陵中学校
平成 26 年度	6 校	八千浦小学校 北諏訪小学校 安塚小学校 安塚中学校 吉川小学校 名立中学校			

(4) 給食食材の放射性物質検査

- ・放射性物質に対する保護者の不安を軽減することを目的に、放射性物質検査を実施する。
- ・検査の方法は、給食で使用する食材から 2 品程度を抽出して行うサンプリング検査とし、給食の前日までに実施する。

(5) 主な経費の内訳

項目	金額	内 容
報酬	52,365	非常勤一般職（事務補助、栄養職員、調理員）報酬
消耗品費	26,937	給食用消耗品、O-157 対策消耗品、食器更新 ほか
賄材料費	892,479	小学校、中学校、幼稚園給食用物資
手数料	16,923	検便手数料、食缶洗浄手数料 ほか
給食業務委託料	543,668	学校給食調理業務委託 53 校
備品購入費	26,482	消毒保管庫、冷凍庫、冷蔵庫、真空冷却機、プラスチックラー、スチームコンベクションオープン ほか

歳出科目 (P330～P333)	10 款 6 項 6 目	学校給食管理費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
学校給食センター費	37,603	42,275	△4,672

主な財源		主な経費	
一般財源	37,603	報酬	18,972
		共済費	2,368
		需用費	2,790
		役務費	1,384
		委託料	7,041
		備品購入費	3,815

【目的】

栄養のバランスがとれた安全でおいしい給食を提供するため、4 か所の給食センターの管理運営を行う。

【31 年度目標】

- ・調理工程での確認を徹底し、給食調理における異物混入やアレルギー事故の発生を防ぐ。
- ・施設整備や備品の入替え、補充を行うことにより、衛生環境の改善を図る。

【実施内容】

(1) 給食センターの状況

給食センター名	受配校	喫食予定数	炊飯方式
大島学校給食センター	大島小、大島中	82 人	センター炊飯
牧学校給食センター	牧小、牧中	117 人	センター炊飯
柿崎第一学校給食センター	柿崎中、上下浜小	359 人	委託炊飯
柿崎第二学校給食センター	柿崎小、下黒川小	348 人	センター炊飯

(2) 主な経費の内訳

項目	金額	内 容
報酬	18,972	非常勤一般職（調理員、用務員）報酬
手数料	1,098	検便手数料、車検等手数料 ほか
施設管理委託料	1,049	ボイラー、小荷物専用昇降機等保守点検 ほか
給食業務委託料	5,992	給食配送業務
備品購入費	3,815	移動台（大島）、回転釜（牧）、給食運搬用コンテナ・シンク（柿崎第二） ほか